

～自己改革への挑戦～

自己改革活動報告

農業者のコスト抑制対策の実施

数多くの対策を実施しました！



JA種子屋久では、農家の所得向上のため、以下のコスト抑制対策を実施しました。

～経済部における対策～

- ①生分解マルチの被覆による生産性向上と労働力軽減対策
☆さとうきび秋・春植えマルチ試験展張(秋・春植え 1,200本:2,640千円)
☆澱粉原料用甘藷の生分解マルチの普及拡大(国庫補助事業申請業務)
- ②澱粉原料用甘藷・青果用甘藷生産安定対策
☆育苗ハウス・資材・苗代の一部助成 4,368千円
- ③園芸品目の安定生産対策
☆新規品目の検討(しきみ)・J-GAP取得支援(1,000千円)
- ④花卉・果樹品目安定生産
☆ハウス補修・苗木助成 1,800千円・微生物農薬の導入支援
- ⑤鳥獣害対策
☆シカネットの一部助成 800千円
- ⑥スマート農業支援
☆ドローンの試験散布(早期水稲・澱粉原料用甘藷・さとうきび)
☆きびトラの普及推進一部助成 300千円
- ⑦廃プラ助成
☆廃プラ処理料金の一部助成 3,000千円
- ⑧各種団体・組織育成対策助成
☆79団体・29組織に対して 20,000千円助成
- ⑨部会組織肥料予約結集推進対策の実施
☆1袋あたり10円～50円助成(種子島9部会・屋久島1部会)
- ⑩大口取引先への事業利用分量に応じた購買資材価格の値引き及び助成
☆乾草大口需要対策(1個あたり45円～100円助成)
☆肥料大口需要対策(1袋あたり40円助成)
☆肥料大規模農家対策(1袋あたり100円～250円助成)
☆予約肥料・飼料の単価値引き(全品目1袋あたり22円～27円値引き)
☆春肥予約肥料自己取り助成(1袋あたり30円～40円値引き)
- ⑪予約農薬の単価値引き(予約全品目5%価格引き下げ)
- ⑫農薬フェアによる価格引き下げ(取扱品目12品目/各品目15%価格引き下げ)
- ⑬株出し用マルチフェアによる価格引き下げ(1本あたり198円引き下げ)
- ⑭飼料用肥料特別販売フェアによる価格引き下げ(取扱品目2品目、100円～200円価格引き下げ)
- ⑮南九州3県合同仕入による農業機械の販売(取扱品目1品目、30%価格引き下げ)

～畜産部における対策～

繁殖雌牛増頭対策について

- ①増頭奨励金 1頭あたり5,000円助成/助成総頭数 402頭
- ②自家保留牛 1頭あたり10,000円助成/助成総頭数 665頭
- ③生産性向上対策(イージーブリードの助成) 1回あたり2,000円助成/助成総回数 1,540回
- ④異常産ワクチン対策 1回接種あたり1,000円助成/助成総回数 1,540回
- ⑤損耗防止対策(子牛へのワクチン接種) 1頭あたり250円助成/助成総頭数 6,181頭



天秤座
9/23
～10/23

【全体運】 梅雨の晴れ間のような爽やかな運氣です。高めの目標を設定して頑張れば、うれしい成果が。説明は丁寧に
【健康運】 シーツや枕カバーは小まめに洗濯を
【幸運を呼ぶ食べ物】 インゲン